

部落解放同盟京都市協議会
議長 宮崎 茂 様

メッセージ

部落解放同盟京都市協議会 2021 年定期総会のご開催を心からお祝い申し上げます。また、京水労に対する日頃からの御厚情に心より感謝申し上げます。

2020 年に突如現れた新型コロナウイルスにより、人類社会の脆弱さが浮き彫りとなってしまいました。しかし、現政権は自らの保身に走り、私たち国民・労働者の暮らしを良くすることには無関心であり、無責任を極めています。

京水労の重要な活動のひとつに差別問題があり、京水労運動の原点とも言っても過言ではありません。コロナ禍の現在こそ、相互扶助の道徳的な精神が重要になります。しかし現実には、助け合い・支え合いの精神を忘れ、自らの損得で各々が動き、権力者が自らの利権を守るために日夜奮闘している姿は今も昔も変わっていません。その結果、少数派である弱者は虐げられ、そのツケを回される社会にストップを掛けなければなりません。

一方、世界を見渡すと、お互いがお互いを憎み、新たな差別や迫害が後を絶たず発生している状況にあります。また、IT 社会に進んだことにより、差別は様々な形に変化するとともに、拡散性や凶暴性が増し、益々増幅しているように感じます。今こそ、部落解放同盟京都市協議会の皆様の想いや、多くの差別問題と戦っている方々の活動が、必要とされているのではないのでしょうか。

私たち京水労は、安全・安心な飲み水と公衆衛生が充実された環境へのアクセスは、誰もが生まれもった権利であり、基本的人権に値する考えのもと、日々、京都市の水道事業・下水道事業を支えていく所存であります。

今後も厳しい情勢が予想されますが、差別問題は共通する取り組みであり、京水労運動の基本と考えています。共に連帯して闘いましょう。

2021 年 6 月 9 日
京都市水道労働組合
執行委員長 森本 勝



2021 年 6 月 15 日

部落解放同盟京都市協議会
議 長 宮崎 茂 様

メッセージ

2021 年度部落解放同盟京都市協議会定期総会が、新型コロナウイルス感染症が拡大する厳しい状況の中であっても開催に至りましたこと、こころよりお祝い申し上げます。

また、貴協議会におかれましては生きる全ての人々の平等と人権確立・世界平和実現のため日々、真の水平社会実現をめざした積極的な取り組みをされていることに対し、深く敬意を表します。

さて、昨年より全世界で感染拡大している新型コロナウイルスは、約 4 か月前にイギリスで初めて確認された変異株などとともに、さらに急速な勢いで拡がりを見せている状況の中、感染拡大の抑制を目的として世界的に人の移動を制限したことにより、生産活動や物流が滞り、世界経済は長期間にわたって歴史的な危機に瀕しています。

そのような中、アメリカでは大統領選挙でバイデン新大統領が誕生し、イギリスが EU から離脱するなど、世界情勢も大きな変わり目を迎えています。日本では安倍政権から菅政権に変わり、緊急事態宣言や蔓延防止措置を発出して新型コロナウイルスの感染拡大を抑え込もうとしていますが感染力が非常に強いために感染者が急増し、医療体制が非常に厳しい状況が続いており、日本で始まったばかりのワクチン接種が計画通りに進むことが強く望まれています。

緊急事態宣言の発令が京都府においても再延長され、休業要請が続いても補償の問題が府民・国民が求めるものとはかけ離れているため、全国的に個人事業主だけでなく、中小企業や大企業にも大きな業績悪化をまねいています。倒産や解雇等、労働者の雇用環境が悪化し、すべての働く者が不安な日々を過ごしています。

このような社会が生活格差を増大させ、人の心のゆとりを失くし、思いやりや助け合うという気持ちさえ持てなくなってしまう今であるからこそ、平等に生きる権利、あらゆる差別を許さない社会実現に向けて取り組まなければなりません。厳しい情勢ではありますがともに闘っていきましょう。

本日の 2021 年度定期総会で実りある方針が決定され、組織の更なる団結と貴協議会のますますのご発展とご参加の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、連帯のメッセージとさせていただきます。

京都市学校給食職員労働組合
執行委員長 橋本 正樹



部落解放同盟京都市協議会
議 長 宮崎 茂 様

メッセージ

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021 年度部落解放同盟京都市協議会定期総会のご開催を心よりお
祝い申し上げます。

あらゆる差別をなくし、人権を確立する闘いに対して日々ご尽力
いただいていることに心から敬意を表します。

私たち議員団としても、活動方針を共有し、しっかりと連携して活
動してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、私たち議員団
一丸となって、市民生活の安心・安全のため、更なる感染対策に全力
で取り組む所存です。

今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

むすびに、今大会が実り多きものとなりますとともに、今後ますま
すのご発展をお祈り申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

2021 年 6 月 15 日

民主・市民フォーラム京都市会議員団
団 長 天方ひろゆき

部落解放同盟京都市協議会
議 長 宮 崎 茂 様

部落解放同盟京都市協議会定期総会へのメッセージ

部落解放同盟京都市協議会定期総会のご盛会をお慶び申し上げますと共に、あらゆる差別をなくし、人権政策の推進に取り組まれていることに敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、小規模・零細企業の倒産や立場の弱い非正規労働者の大量解雇が行なわれ、格差社会が益々進んでいます。ところが、菅内閣は「自助・共助・公助」を掲げ、差別の温床の醸成に手をつけようとせず、政治が果たすべき「公助」の役割を放棄しようとしています。

また、「戦争法」や特定秘密保護法、共謀罪新設等により、基本的人権を大きく制限して「戦争できる国」づくりを進めてきた安倍政治を継承する菅政権は、日本学術会議の会員候補6人の任命を拒否したことに見られるように、学問の世界にも政治介入を強めてきました。さらに、デジタル庁の設置や「重要土地規制法」で国民の監視を強化しようとしています。自民党は、平和と相容れない「敵基地攻撃能力」保有の新たな方向性の議論を進めると共に、憲法9条への自衛隊の明記を含む改憲推し進めようとしています。

社民党は、憲法が保障する国民の諸権利を活かし、いのちと暮らし、平和を守る政治の実現をめざします。あらゆる差別をなくし、平和と民主主義を守るため、共に闘いましょう。

2021年6月15日

社会民主党京都府連合
代 表 桂 川 悟

メ ッ セ ー ジ

本日の「2021年度 部落解放同盟京都市協議会定期総会」のご開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。開催にあたり、宮崎茂議長をはじめ、皆様には日頃より大変お世話になり、誠にありがとうございます。

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、京都府内においても各種イベントが自粛や延期の対応を余儀なくされ、極めて深刻な状況となっています。引き続き、検査態勢の拡充、感染防止策の促進支援、ワクチンの迅速な接種の為の体制確保等に一層取り組んで参ります。

またこのコロナ禍のもとで、感染者や特定の職種の方への誹謗中傷などが、社会の中の差別問題として明らかになりました。立憲民主党は綱領において、「あらゆる差別に対し、断固として闘います。」と記しています。人権政策は一丁目一番地です。先般、党内に人権政策推進議員連盟を改めて立ち上げました。引き続き、包括的な人権救済制度の実現に向け、尽力して参ります。

結びに、部落解放同盟京都市協議会の益々のご発展を心より祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。

2021年6月15日

立憲民主党幹事長

参議院議員 福山哲郎 

お 祝 い の 辞

本日は2021年度部落解放同盟京都市協議会定期総会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

日頃より皆様には市民との連帯のもと、人権政策へのご提言活動に取り組まれ心より敬意を表します。

あらゆる差別の撤廃をめざし、また差別を助長する社会的制度の改革にむけて、私も皆様とともに活動してまいります。

部落解放同盟京都市協議会のより一層のご発展をお祈りいたしますとともに、私も公平公正な社会を目指し取り組んでまいります事をお誓い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2021年6月吉日

立憲民主党

京都府第3区総支部会長

衆議院議員

泉 ケンタ 



メ ッ セ ー ジ

本日の「2021 年度 部落解放同盟京都市協議会定期総会」が新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響がある中、関係者の皆様の様々な創意工夫により開催されましたことに心より敬意を表させていただきます。私は国民民主党京都府総支部連合会会長・衆議院議員 前原誠司でございます。

宮崎茂 議長をはじめ、真に人権が尊重される豊かな社会を目指し、「福祉で人権のまちづくり運動」を提唱され、日夜様々な人権問題の解決や人権政策の確立と反戦平和のために取り組んでおられる部落解放同盟京都市協議会に結集される皆様の活動に敬意を表させていただきます。また、国民民主党京都府連ならびに所属する国会議員や自治体議員、予定候補、幹事の諸活動に對しまして、深いご理解と多大なご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の長期化や、変異型による新たな脅威は社会生活に大きな変化や打撃を与えています。またウイルスへの不安や恐怖は、一部の誹謗中傷などにも繋がっています。私たちは、最悪を想定して先手先手で対策を講じていくため、協力すべき部分は政府とも協力をし、給付の拡大、事業の継続と雇用の維持、また医療・検査体制の強化による感染拡大の抑制と、倒産や解雇を防ぎ、自殺者を出さないための経済対策、コロナ禍における新たな日常生活を取り戻し、不安解消のために取り組んでまいります。

また、長期政権の傲りによる欺瞞に満ちた政治が国会でまかり通る現在、私たちは、人々が活躍できる「人づくり」、大都市一極集中でなく地域を大切にする「地域」、国民が等しく政治の恩恵を受けることができるよう「格差を無くす」、この 3 つの柱のもと「改革中道政党」としての私たちが目指す道を示し、国家・国民のためにより緊張感のある国会を取り戻し、政治のあり方と経済政策の転換のために取り組んでまいります。その結果、政権交代を成し遂げ、私たちの「外交・安全保障は現実路線」「内政は再分配を重視したセーフティネットの整備」「経済政策は、家計第一で賃上げ・可処分所得の増加」という政策を実現してまいります。

皆様の地域で活動する所属国会議員や自治体議員、予定候補、幹事へご意見、ご要望などお寄せ下さい。しっかりと取り組んでまいります。

結びに、全国水平社創立 100 周年を来年に控え、世界人権宣言や部落差別解消推進法の精神を意義深く受け止め、真に人権が尊重される、豊かな差別なき人権確立社会の実現を目指し、日々取り組んでおられる部落解放同盟京都市協議会と、そこに集う皆様と、本日ご参加されておられる全ての方々の益々のご発展とご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

2021 年(令和 3 年) 6 月 15 日

国民民主党京都府総支部連合会

会 長 前 原 誠 司



